



新緑の新年度

施設長 小川内秀樹

四月は、新しいスタートを切る良い機会です。緊張もあり、期待感もあります。どこでどのように迎えたでしょうか。特養や在宅のお年寄りは、明るく温かい春の桜を、キングスガーデンの敷地の中で見ることで来た日々でした。今回は、星野富弘さんの詩画作品を、ぶどうの木を会場に展示するスタートの日ともなりました。同じ日に、富弘美術館長の聖生様による講演と、塩浜姉妹によるマリリンバの演奏会が花を添えて、とても思い出深い時間となりました。ここから始まる約一ヶ月間の詩画展には、多くの方の支えがあります。とても感謝なこと。創立記念の夜、法人全体の職員が集まり、合同園内研修と辞令交付式が行われました。理事長からの講話の中で、言葉が大切。人生を生きるのも言葉であることを教えて頂きました。常日ごろから、ご利用者を中心にしていきたいと思えます。新しい採用者が与えられ、感謝なこと。この四月、新採用者だけでなく、すべての職員が、それぞれのスタートを切っていますように。

三月のボランティアと実習生

山田国昭様 牧野和子様 山田千恵様 佐藤ゆう子様
風見とみ子様 矢花光様 飯田邦男様
協力牧師の方々 筑波総合福祉専門学校実習生
藤代教会ボランティアの方々

いつも寒い働き ありがとうございます。



(NO.357)
特別養護老人ホーム
筑波キングス・ガーデン
0297(24)5139



塚原きよ子様

山本三栄子様 長女

母、塚原きよ子様は、昭和五年二月二十二日に茨城県の八千代町に八人兄弟姉妹の最初の子として生まれました。叔父、叔母も一掃に住む大家族の中で大事に育てられ、幸せな娘時代を過ごした様です。一男の父と所帯を持つことから、経済的な苦しさや嫁の立場としての苦労などたくさん困難を通過してきましたが常に母親として私たち子供達の手を一番に考えてくれた事に感謝しています。

六十七歳の時に脳内出血を発症し左半身が麻痺という後遺症が残りましたが、当初、医師には寝たきりになる可能性を告げられていたもので、現在八十歳ですがよくぞここまで回復したものだ、本人の頑張りには脱帽します。現在の車椅子での生活もリハビリへの継続、貫いた思いが支えている部分もあると思えます。

以前は肩間にしわを寄せた気むすかしい顔をよくしていましたが、二十数年、私と一緒に教会に行くようになってからはずいぶん明るい表情になりました。キングス・ガーデンに入所後間もなく入院となり、やがて退院したかと思えば熱を出したり、なかなか寝る姿をみませんでした。最近やがて日々の生活に慣れた様で、はつとしています。以前から興味のある料理もやってみるようになり、様々なイベントにも声を掛けてもらい、元気で楽しく毎日を送っている様で、家族としては嬉しい限りです。スタッフの方々の親切な対応、温かい雰囲気の中で、幸せに長生きしてくれることを願います。宜しくお願いします。

出前

ヘルパー 小林しおり

三月二十三日八名の利用者様をグループホームの喫茶店、おとうの木にてお連れしました。星野富弘さんの絵が壁を飾り、讃美歌が流れる静かな空間です。そこへ「さみや」のお食事が届きました。揚げたてのトンかつ定食、鍋焼きうどん、海老天そばなどなど。事前に利用者さんと相談し頼んでいたものです。どれも美味しくうです。いつもは食の細いワタ。大きなトンかつ定食をほとんど完食され、付け合せのポテトサラダも美味しかったわ」と仰り、笑顔でました。お蕎麦を注文された利用者様も取り皿とフォークを使い、美味しそうに完食されヘルパーもびっくりしました。それぞれに食事を楽しんできたよと嬉しそうにお話しされました。嬉しいひと時でした。



うどん美味しい!!

新規採用ヘルパー紹介

憩いの汀ヘルパー 浦 春輝



「宜しくお願い致します」

最も小さき者のひとりにしたしたのは、すなわち、わたしにしたのです。 マタイ二五章四十節

お花見

ヘルパー 副主任 石塚綾子

例年より早く満開になった桜。毎年4月に入ってからお花見をしています。今年も3月中にお花見を終えました。過ごしやすい気候で、満開の桜を見に行くのは、ちょうどいいお出かけ気分でした。ご利用者は桜を見上げ、すこいね、綺麗だね、立派だね」と、微笑んで見せてくれました。ベント上での生活が長いご利用者も、外に出てお花見をしました。言葉はないも、しっかりと桜や景色を見渡しておられました。桜以外にも、キングスガーデンの花壇や中庭には、花がたくさん咲いています。花があると笑顔が増え、ご利用者との会話も弾みます。今年も、皆さんとお花見できたことに感謝します。

桜が満開!! 綺麗だな~



星野富弘 詩画展



四月十日から、五月十四日にかけて、地域交流カフェ、ぶどうの木において、展示されます。

期間中 午前十一時から午後三時まで開場。コーヒーとケーキを楽しみながら、ゆっくり時間をお過ごし下さい。



編集後記

春の空気を、利用者と共に沢山感じる季節になりました。体調に気を付けて日々の生活を送っていきましょう。 ヘルパー 大橋 志保

相談員日誌

宮本 真次

大谷翔平が初登板で初勝利、初打席で初本塁打は記憶に新しい。それまでの不安定さを、周囲の雑音に一切感わされる事なく、本番できっちり修正し結果を出すのは流石の一言。

彼の世代はブランド品より体験重視、関心のある事には強い拘りを持つ等、モノを買いより趣味や体験を重視する傾向があるそう。それはメジャー移籍の際の球団の選択に如実に表れている。自分が追求める「自分流」を具現化出来る環境にとことん拘り、初志を貫徹する。換言すれば、状況の変化を上手に捉えそこに自己をアジャストし、モチベーションを常に喚起出来る類稀なる才能」とも言える。

相談員として、状況の変化を上手く捉え、自己をアジャスト出来る 修正力」を備えた 対人援助職となれる様、見習うべき事が多い。

Calendar table for April with dates and names of staff members.

四月の誕生会 植竹みち様 昭和十一年四月一日 八十一歳 菊田りん様 大正十一年四月十五日 九十七歳 お誕生日おめでとうございます

素敵な詩画と木のぬくもり 理事長兼総合施設長 宇都宮和子 満開に咲き誇っていたキングス・ガーデンの桜も舞い落ち、今は赤い実で地面が一杯上を見上げてと春葉が芽を出しています。今入口の八重桜が成長し満開、ゆつたりと咲き、桜の木の下はしばらくご利用者さんの憩いの場所になります。四月十日からスタートする星野富弘さんの詩画展「は若葉の木陰でお茶を飲みながらのお楽しみです。一ヶ月間という長丁場で大丈夫か心配でしたが、多くのボランティアさんの協力で乗り越えられました。四月の看板が新しくなり、担当スタッフもそれぞれ与えられたポジションを楽しくながら行動している姿に、いつも驚きと感謝です。ぶどうの木」の展示会場にも絵が飾られ、改めて木造の地域交流カフェ、ぶどうの木」に星野富弘さんの詩画を運んできてくれて、素敵な雰囲気になっていきます。一人でも多くの方に足を運んで、見て頂けたら幸いです。私に出来る事は、小さなことでもそれを感謝して下さる皆さんと大きなことだ。小さな実、あなたの手のひら」花の詩画集より